

# アビリンピック岡山大会

## 製品パッキング 競技課題

### 1. 課題

競技課題 1 化粧箱(蓋・身)の組み立て

(配布総数は蓋12個、身12個、合計24個)

競技課題 2 緩衝材(丸穴・四角穴)の組み立て(ダンボール)

(配布総数は丸穴10個、四角穴10個、合計20個)

### 2. 実施内容及び実施手順

(1) 競技課題ごとに競技の説明を行い、練習してから競技します。

(2) 各競技は、説明図のとおりです。

(3) 出来上がったものは、同じ向きに重ねて置いてください。

### 3. 実施時間

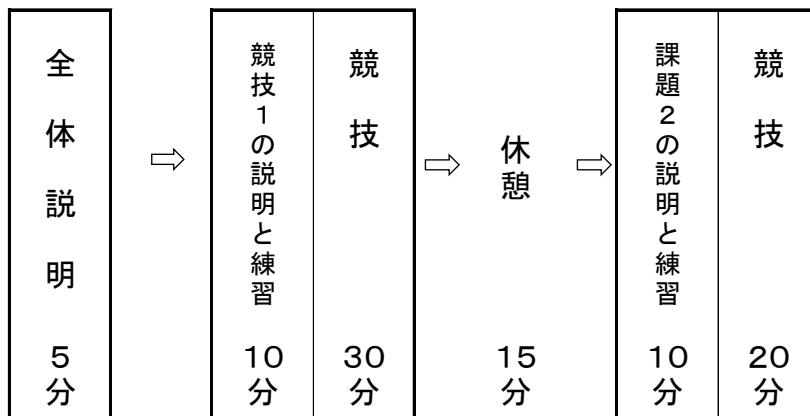
(1) 全体説明 : 5分

(2) 各競技課題の説明と練習 : 課題1⇒10分、課題2⇒10分

(3) 競技時間 : 課題1⇒30分、課題2⇒20分

(4) 競技間の休憩 : 15分

(5) 競技全体 : 休憩を入れて90分の予定です。



▶ 競技の流れ

## 4. 競技審査のポイント

### 競技課題 1 化粧箱(蓋・身)の組み立て

お客様に届く化粧箱です。身と蓋をそれぞれ組み立て、身に蓋をします。  
身と蓋が揃って完成です。

手順に従い、順番通り丁寧に組み立ててください。  
採点は、出来栄を重視して行います。

- ① 折り目がしっかりと折れているか。
  - ・きちんと立体になっているか
  - ※折り目をつける順はどこからでもかまいません。
- ② できばえが良いかどうか。
  - ・しわや汚れがないか
  - ・余分な折り線(間違った折り線)が入っていないか
- ③ 正しい組み立てが出来ているか。
  - ・順番通りの組み立てになっているか
  - ・化粧箱のヘリの厚みがきちんとつくられているか
- ④ 出来た数量より正確さと出来栄を優先する。
- ⑤ 時間内で出来た数量がどれだけあるか。

### 競技課題 2 梱包緩衝材(丸穴・四角穴)の組み立て(ダンボール)

商品が壊れないようにする緩衝材です。

採点は、数量と出来栄を重視して行います。

- ① 折り目がしっかりと折れているか、
  - ・きちんと立体になっているか。
  - ※折り目をつける順は、どこからでもかまいません。
- ② 正しい組み立てができているか。
- ③ 指定された数量を時間内でどれだけ作成したか。

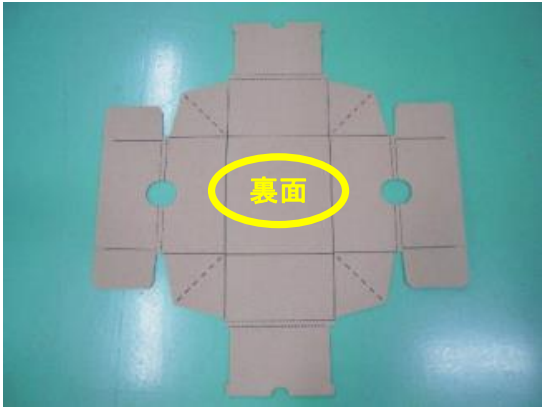
## 5. 注意事項

- ① 競技の席は決められています。
- ② 詳しい指示事項は、競技当日審査委員の指示に従ってください。

【競技課題 1 - 1】

化粧箱（蓋）の作成

化粧箱蓋展開図

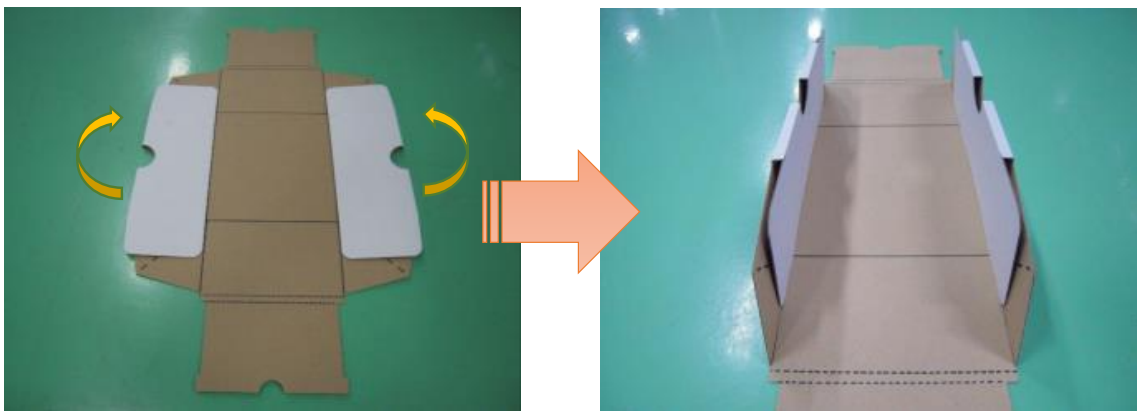


化粧箱蓋完成図



※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります  
※競技材料はカットのみの材料です。そのため屑取り作業が必要となります

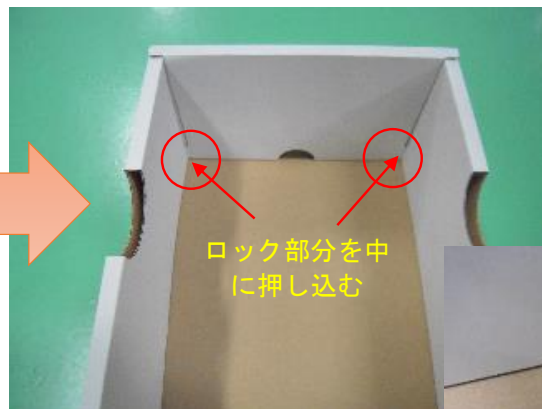
1. 額部分を内側に折り、額部分全体を立ち上げる。



2. 内フラップを内側に折る。  
 その後、外側フラップのミシン目を内側に折りながら、側面を立ち上げる。



3. 側面を内側に折り込み、ロック部分を中に押し込む。



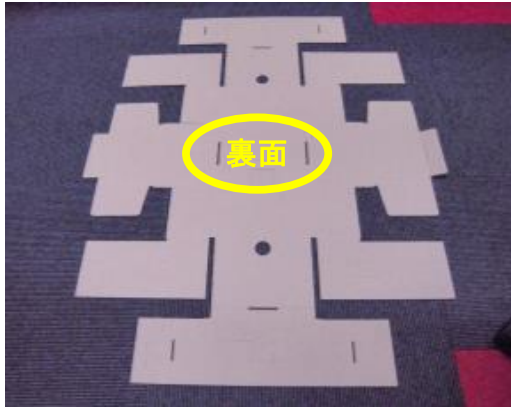
4. 反対側も同様に折り完成。  
はんたい がわ どうよう お かんせい



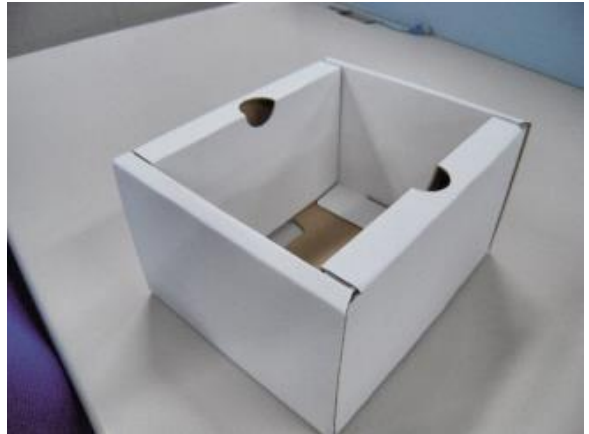
【競技課題 1 - 2】

化粧箱（身）の作成

化粧箱身展開図

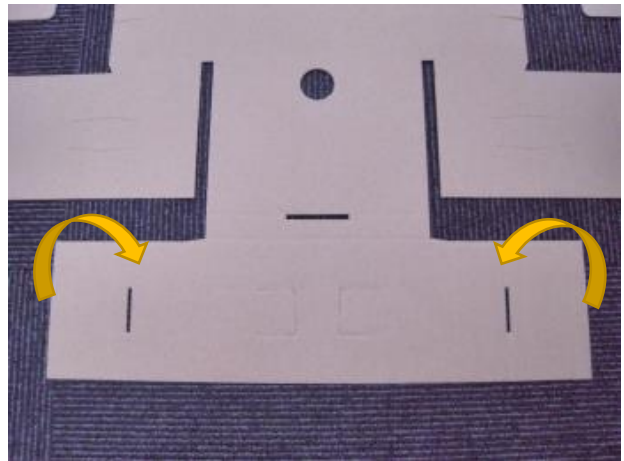
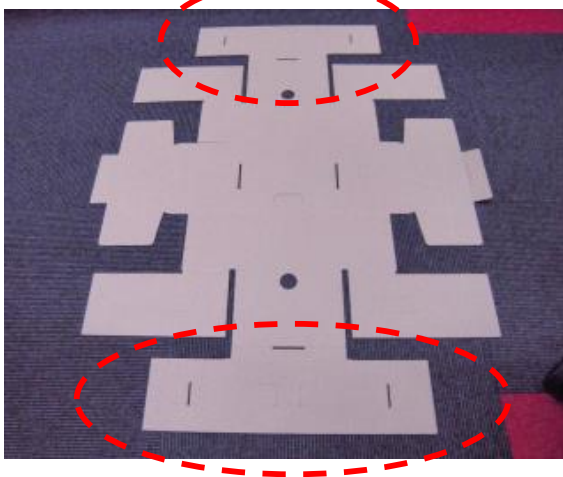


化粧箱身完成図

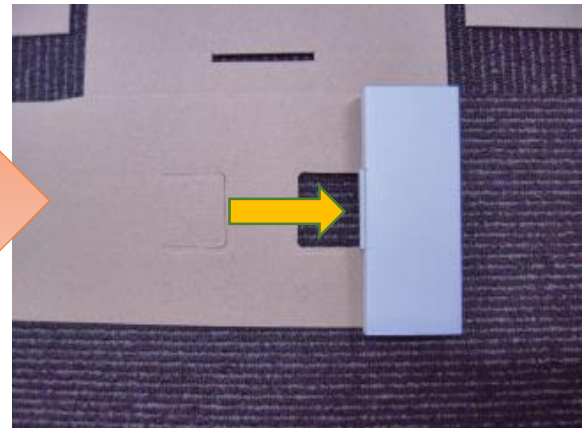
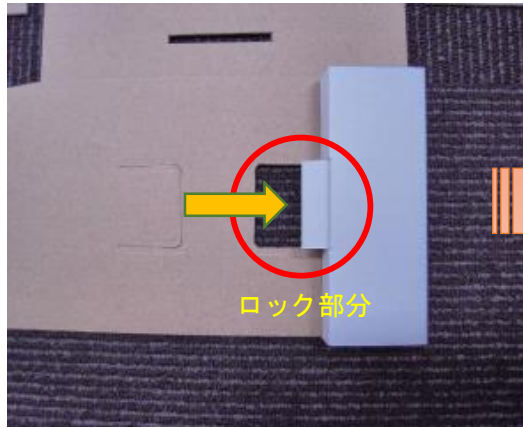


※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります  
※競技材料はカットのみの材料です。そのため層取り作業が必要となります

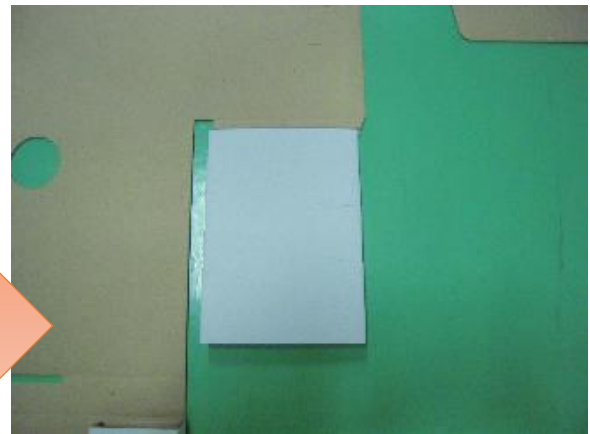
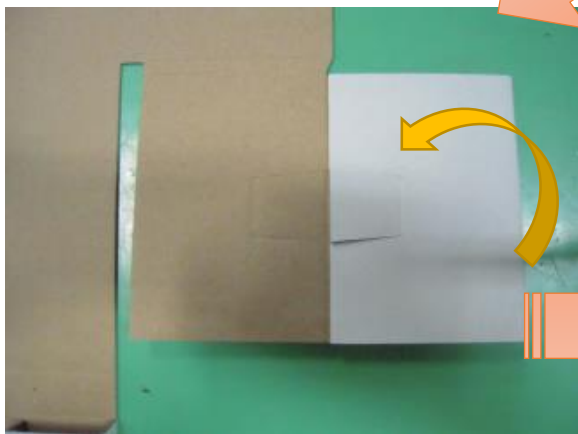
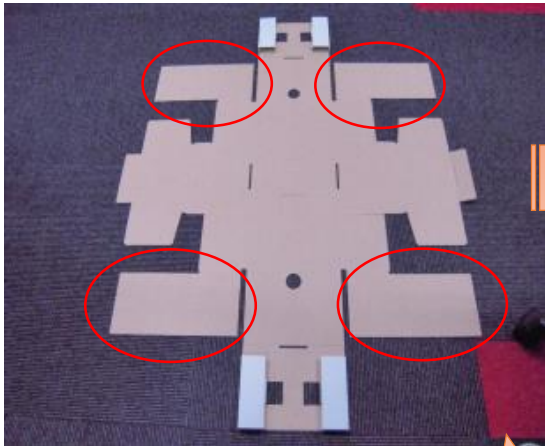
1. はじめに丸印の部分から折ります。  
端の部分を内側に巻くように罫線に合わせて折る。



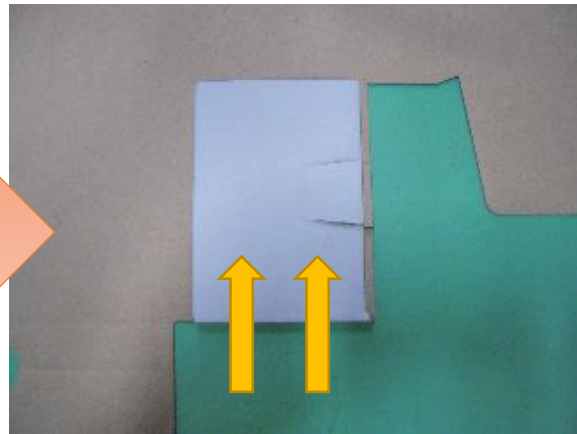
2. 折った部分の穴に、ロック部を下から  
 立ち上げ差し込む。  
 これを計4か所、同様に折る。



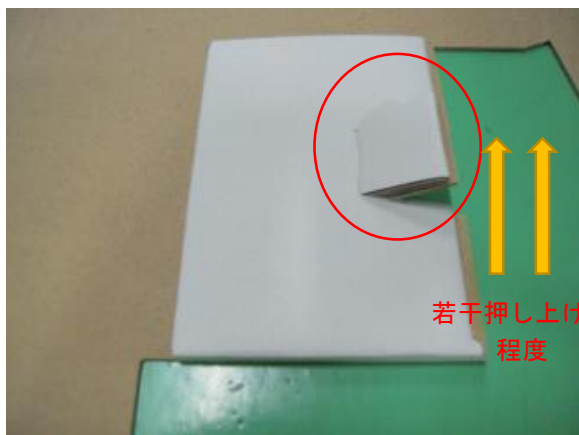
3. 丸印の部分から端から罫線に合わせ内側に  
 お折る。



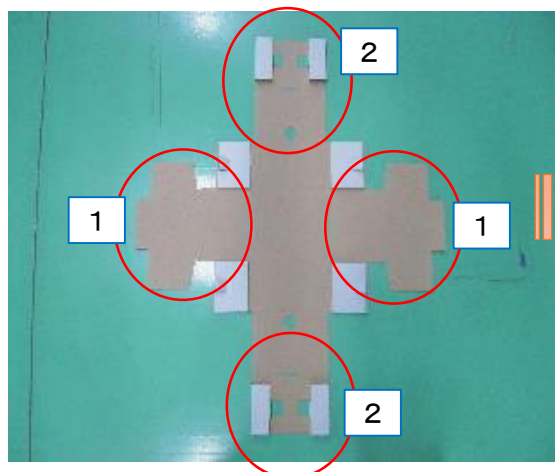
4. 本体中心ほんたいちゆうしんに向かって罫線むに合わせ折る。けいせん あ お



5. ロック部分ぶぶんを下したから押し上げロックする。お あ  
これを各部かくぶ、計4か所けい しよ どうよう同様に折る。お

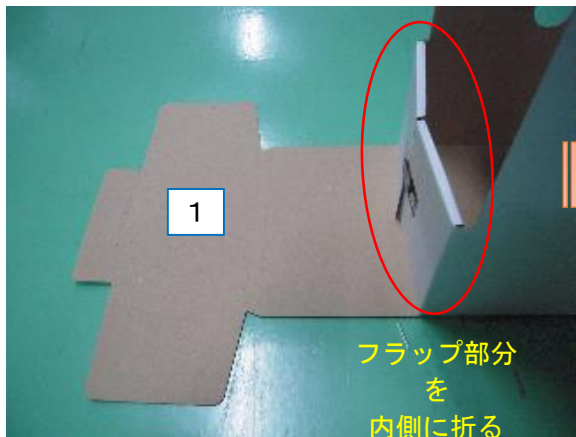


6. 2の部分ぶぶんを立ち上げる。た あ

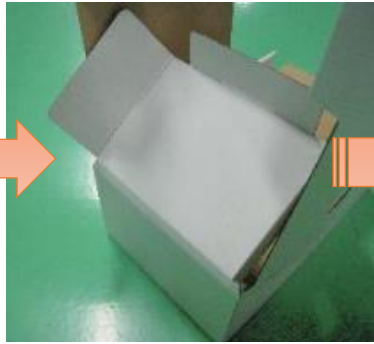
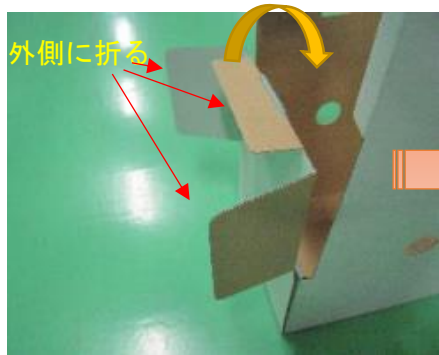




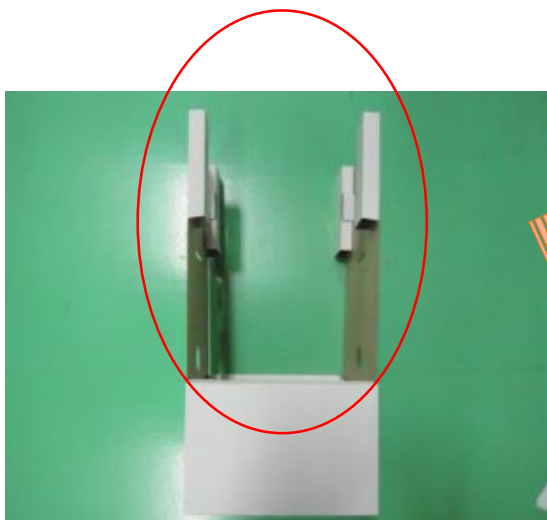
7. フラップ部分<sup>ぶぶん</sup>を内側<sup>うちがわ</sup>に折り、1の部分<sup>お</sup>を立ち上げ<sup>たあ</sup>る。



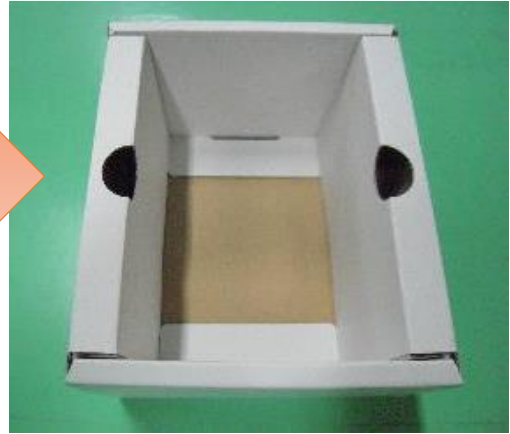
8. 1の部分<sup>ぶぶん</sup>の先端<sup>せんたん</sup>を外側<sup>そとがわ</sup>に3か所<sup>しよ</sup>折り、  
本体<sup>ほんたい</sup>内側<sup>うちがわ</sup>に折り込む。反対側<sup>はんたいがわ</sup>も同様<sup>どうよう</sup>に折る。



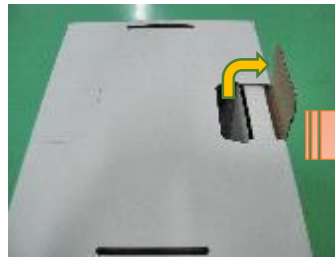
9. 2の端<sup>はし</sup>の部分<sup>ぶぶん</sup>から罫線<sup>けいせん</sup>に合わせ折り、  
額<sup>がく</sup>の部分<sup>ぶぶん</sup>が平ら<sup>たい</sup>になるまで中<sup>なか</sup>に折り込む。



10. 反対側も同様に折る。  
はんたいがわ どうよう お



11. 裏(下)側を上にし、ロック部分を裏側から  
押し出し、2の穴に挿入する。  
反対側も同様に穴に挿入する。  
うら した がわ うえ ぶぶん うらがわ  
お だ あな そうにゆう  
はんたいがわ どうよう あな そうにゆう

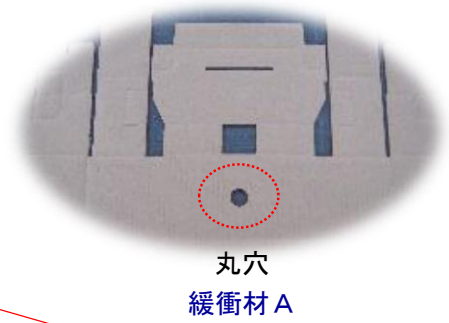
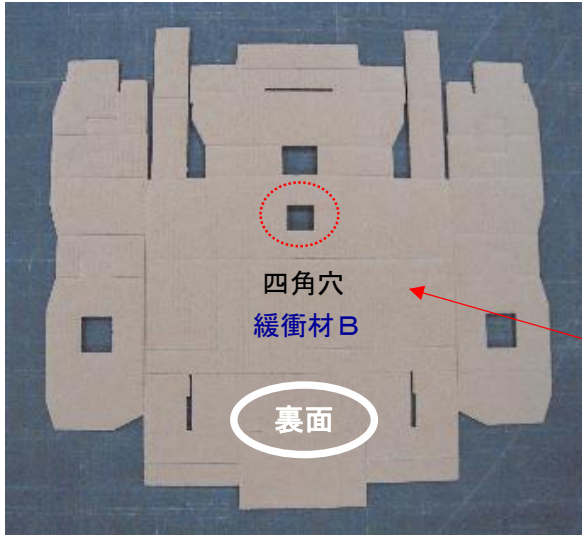


12. 2か所のロックが出来たら、底部を下に  
向きを変え完成。  
しょ 2か所 でき できたら 底部 した  
む 向き 変え 完成



【<sup>きょうぎ</sup>競技課題2】 <sup>かんしょうざい</sup>緩衝材の作成 <sup>さくせい</sup>

てん かい ず  
展 開 図



※緩衝材は2種類あります

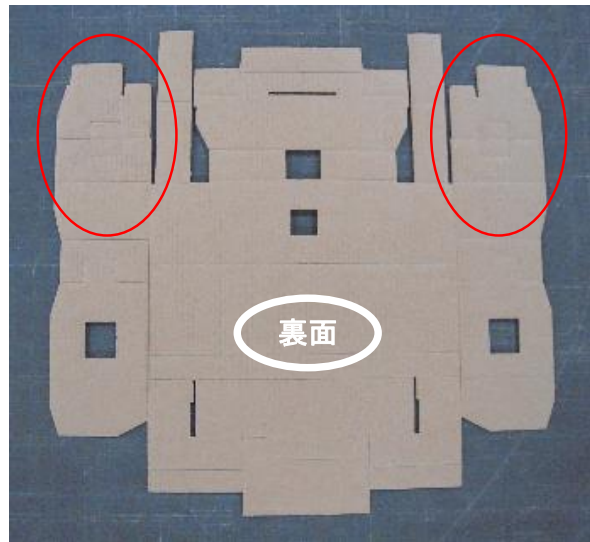
※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります

かん せい ず  
完 成 図

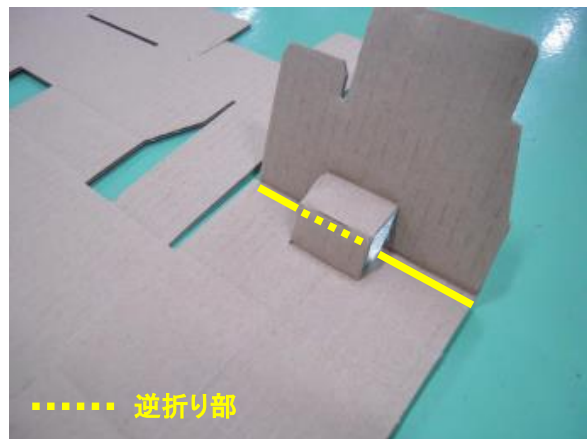


組立完成図

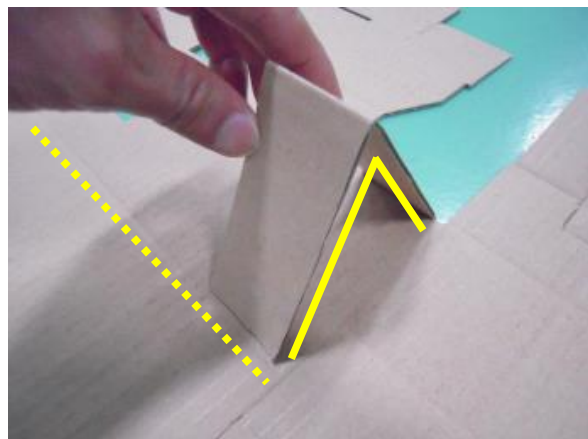
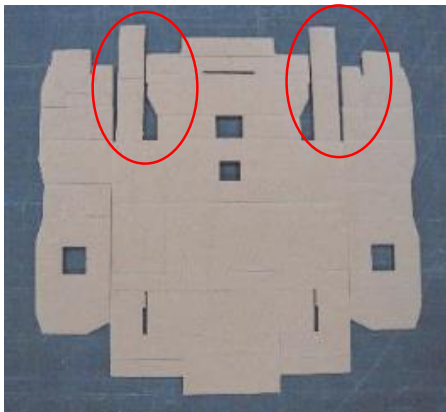
1. 緩衝材は2種類あるが、基本的な折り方は共通です。(写真は緩衝材B)  
 緩衝材の裏面を上にし折ります。  
 最初に○印の箇所から折ります。



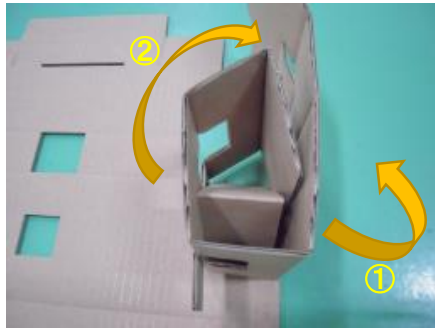
2. 本体の袖部分2か所に折り癖を付ける。



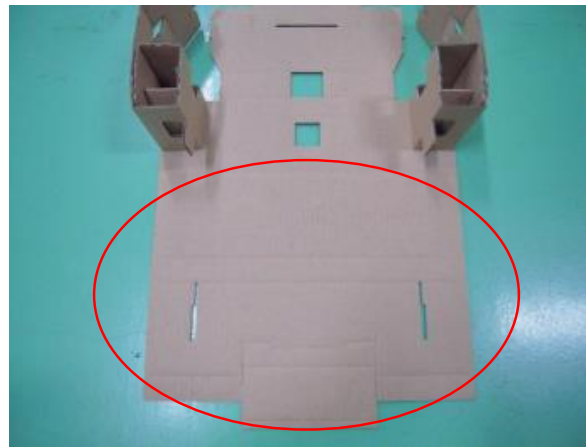
3. ○部を点線部分の罫線に合わせ折り込み  
 三角をつくる。



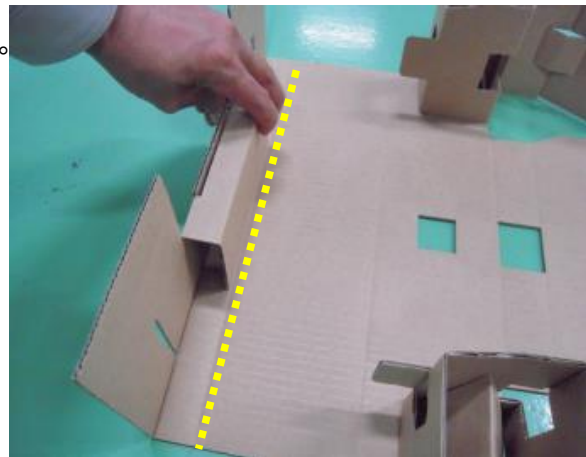
4. 袖部分を立ち上げ、3で折った三角部分に巻き付けるように折り込む。



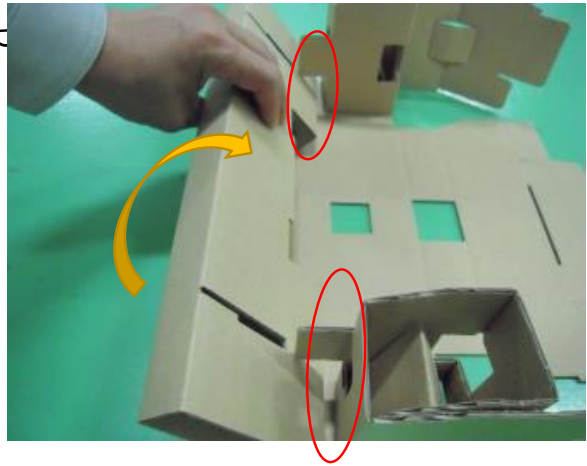
5. ○で囲んだ部分を折ります。



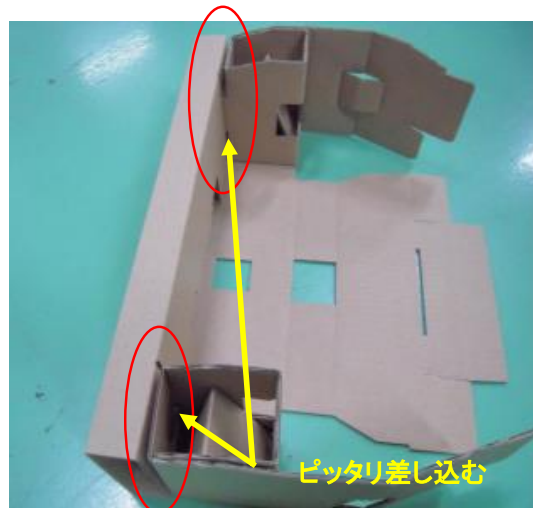
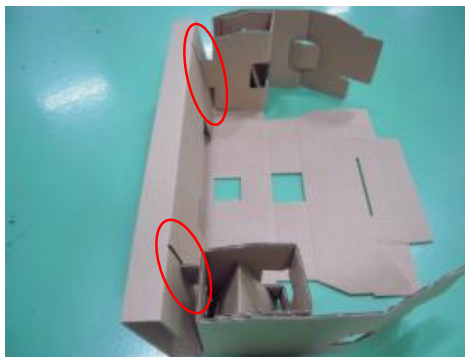
6. 中心部を点線部の罫線に合わせて折ります。



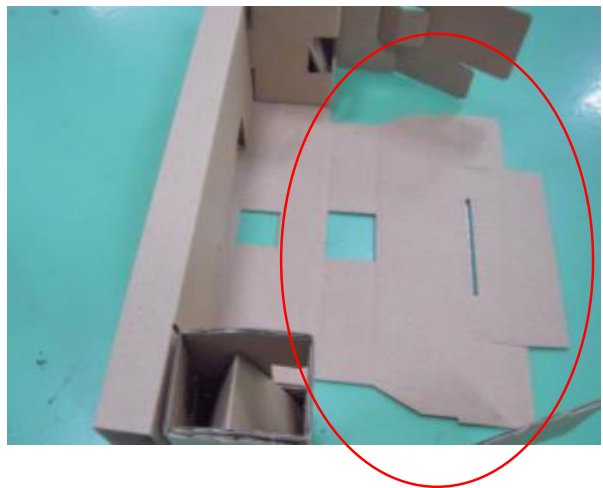
7. 両端先端部を折り込み、全体を矢印方向に  
立ち上げながら折り込む。



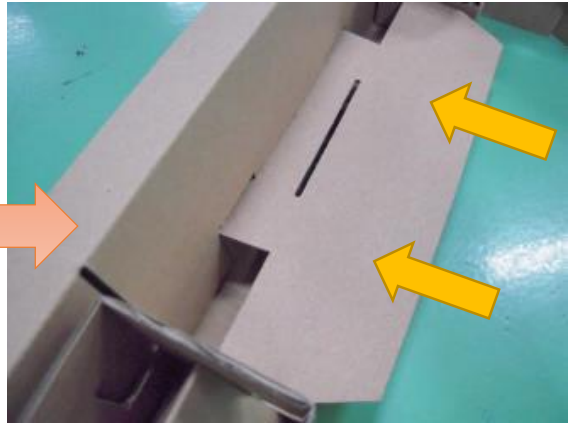
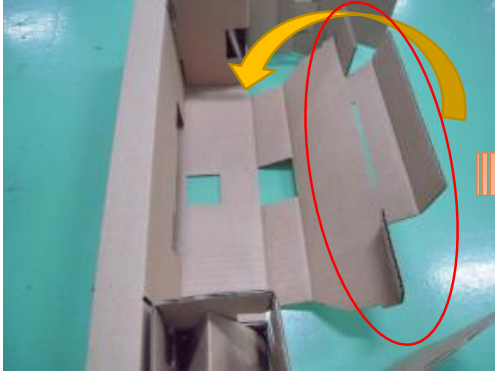
8. 穴部に袖部分の凸部分を差し込みながら  
全体を立ち上げ折り込む。



9. ○で囲んだ部分を折ります。



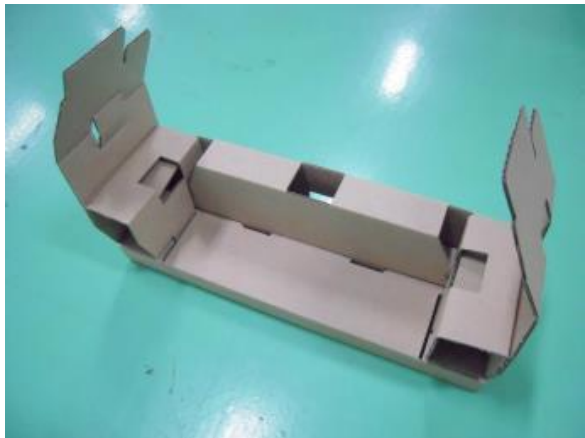
10. 先端部3か所を折りながら矢印方向におこし込む。



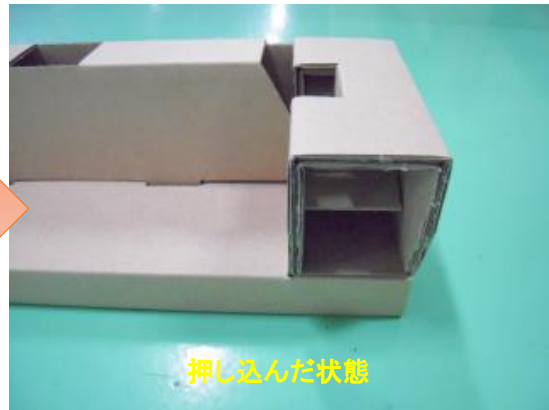
11. 全体を折り込み、本体にピッタリとおこし込む。



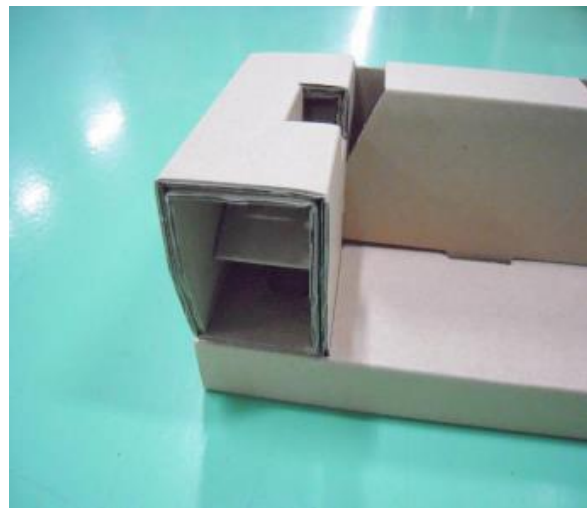
12. 袖部が上にくるように向きを変える。



13. 袖部を罫線に合わせて折り込み、先端部を本体に差し込む。



14. 反対側も同様に、本体に差し込む。



15. はじめに折った三角部分が正確に三角になっているか確認し完成。これを緩衝材Aと緩衝材Bそれぞれ10個ずつ完成させる。

